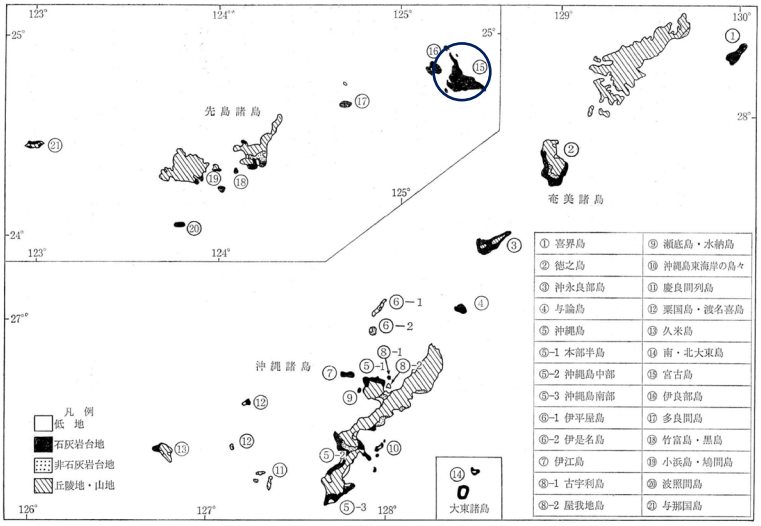
15.宮古島

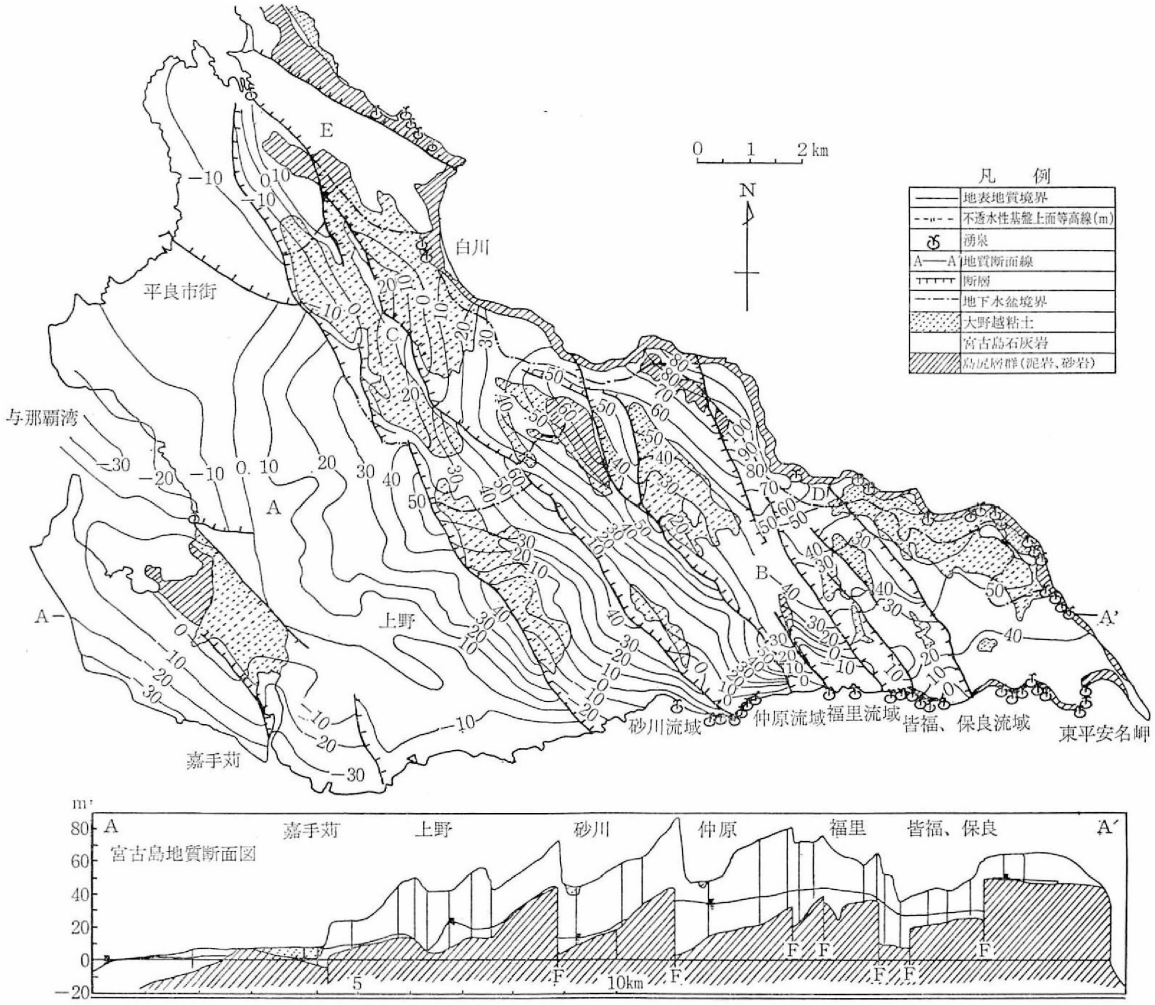


地形・地質

宮古島は東から西にかけて低くなり，1～2km ごとに断層による食い違いによるケスタ状の地形が繰り返されています。不透水性基盤は島尻層群(泥岩を主として砂岩層を挟む)であり，それを不整合に覆う琉球層群(石灰岩)が帯水層となっています。

地下水

宮古島は全島琉球石灰岩に覆われ，良好な帯水層を形成していますが，北西ー南東に走る顕著な断層群によって，大きく５つの地下水盆群に分けられます。主要なものは城辺と白川地下水盆群で，白川地下水盆はすでに水道源として開発され，城辺地下水盆群には地下ダムが建設されています。



宮古島の水文地質図

出典　日本の地下水（農業用地下水研究グループ,1986）（一部加筆）

「日本の地下水」では全国の地下水盆の概要が紹介されています。各地下水盆の概要を紹介している頁と関連する論文等を、下記の Web ページで閲覧できます。

https://jagh.jp/activities/groundwater_database/（日本地下水学会）